

第 90 回 (秋季) 講演大会見学班表

10 月 4 日 (土) 会費 1,000 円

班	定員	見学内容	コース (経過時刻は一応の目安です)	備 考
1	50人	○日本製鋼所 室蘭製作所* 製鋼工場, 鍛錬工場 機械工場, ほか	10:40 11:00~12:30 東室蘭駅集合① —日本製鋼所室蘭製作所* 12:30~13:00 —昼食— 13:15~13:30 13:50~15:50 測量山② —新日鉄室蘭製鉄所— 16:00 東室蘭駅解散③	①札幌発8:40 “急行ちとせ2号” に 乗車すると東室蘭へ10:23到着. ②測量山 室蘭市内, 噴火湾の眺望が良い. ③東室蘭 16:29 発 “上り特急おおと り”, 16:59 発 “上り特急おおぞら 2号” および 16:30 発 “下り急行 ちとせ8号” (千歳着 17:39) へ 接続.
2	50人	○新日鉄室蘭製鉄所 製鋼工場, 圧延工場, 成品積出埠頭, ほか	10:40 10:50~12:50 東室蘭駅集合① —新日鉄室蘭製鉄所— 12:50~13:20 —昼食— 13:40~13:55 14:10~15:40 測量山② —日本製鋼所室蘭製作所* 16:00 東室蘭駅解散③	④ * 印同業者見学おことわり

10 月 2 日 (木) 会費 3,000 円

婦 人 見 学 班	見学地域	見学場所	見学内容	コースならびに時刻	集合・解散
	東積丹 余 市 小 樽	楽焼教室 (記 念品) 余別海岸 ニッカウキス キー (株) 小樽水族館	楽焼の絵付け, 自作作品の 持ち帰り 東積丹景勝地の観光 ウキスキー製造工程の見学 淡塩水魚, 海産動物の観察	札幌駅北口9:30→時計台経由→ 9:50楽焼教室10:20→札幌バイパ ス経由, 海岸観光→12:20余別 (昼食)13:00→13:30余市(ニッカ) 14:30→15:10小樽(水族館15:50→ 16:50札幌駅北口	札幌駅北口 9:20 札幌駅北口 17:00

書 評

金属の電子顕微鏡写真と解説

西山善次・幸田成康編

日本の電子顕微鏡が世界を風靡しているが, その電子顕微鏡を用いた金属及び合金の微細組織の観察も, その初期 (1950 年頃) から常に世界をリードしてきたことは私達の誇である. これは実に, 西山善次, 幸田成康両先生の大きな業績と, 両先生の培われた偉大なる学問的風土の賜である.

この両先生が金属・合金の標準的な電子顕微鏡組織を広範囲に集められて, 解説されたのが本書である.

電子顕微鏡組織はその観察法にもかなり高度な技術を必要とするばかりではなく, 現れた組織の解釈, 電子回折図形と対応した解析など, かなり複雑で勉強を必要とするが, 本書では, はじめに観察法と解析法についての解説 (阪大, 清水教授執筆) がある. 事例によつて親切に説明されている. もちろん掃査型電顕なども含まれている.

それから, 転位そのほかの格子欠陥, クリープ, 疲労, 破壊組織, マルテンサイトをはじめとする種々な変態および析出組織, 腐食や酸化した金属・合金の組織, 粉末やひげ結晶の組織, 磁区模様などの典型的な金属組織が示され, 一枚一枚親切な解説がついている. これは実に約 200 種類にも及ぶ種々な組織について示されている.

さらに電界イオン顕微鏡などのこれから発展すると思われる新しい観察法についても述べられ, 最後に金属薄膜作成用電解研磨法の一覧表がついている. これが私達にとつて非常に有役なものである.

とにかく, 電子顕微鏡組織に関する最高の本である. 金属組織に関心をもつ研究者, 技術者は是非この本を座右に置いておく必要があるであろう. (田村今男)

(丸善発行, B 5 版, 392 ページ, 6500 円)